

「分断」から「共生」へ導く社会づくり

～アーティストによる子どもワークショップの実践を通じて～



参加無料／事前申込制／定員＝各回 20 名（先着順）

第 1 回

矯正教育における アーティスト・ワークショップの可能性

日時：2020 年 5 月 24 日（日）13:00～16:00
（開場 12:45～）

会場：あうるすぽっと B 会議室

①ミニワークショップ

講師＝山本ゆかり [リトミック講師・篤志面接委員]

山本一乃 [篤志面接委員]

東京西法務少年支援センター（東京西少年鑑別所）で、
実際に行っているボディワークと絵本の読み聞かせの
活動を、体験します。

②講演

塚越明夫 [篤志面接委員・保護司]

『少年院での活動

～「共学」から「共生」へ～』

③パネル・ディスカッション

テーマ『“矯正”とは何か？』

～子どもたちが社会で生きていくために、

アーティスト・ワークショップができること～

パネリスト＝山本ゆかり [リトミック講師・篤志面接委員]

塚越明夫 [篤志面接委員・保護司]

新井英夫 [体奏家・ダンスアーティスト]

第 2 回

アーティスト・ワークショップを通して見える “障害のある”子どもたち

日時：2020 年 5 月 31 日（日）13:00～16:00
（開場 12:45～）

会場：武蔵野スイングホール 南棟 10 階スカイルーム

①ミニワークショップ

講師＝新井英夫 [体奏家・ダンスアーティスト]

障害のあるお子様のいるご家族も交え、身体表現&非言語
コミュニケーションのワークショップを、体験します。

②講演

海老沢穰 [東京都立石神井特別支援学校教諭]

『特別支援学校での

アーティスト・ワークショップの実践』

③パネル・ディスカッション

テーマ『“共生”とは何か？』

～子どもたちが社会で生きていくために、

アーティスト・ワークショップができること～

パネリスト＝新井英夫 [体奏家・ダンスアーティスト]

海老沢穰 [東京都立石神井特別支援学校教諭]

「芸術家と子どもたち」では、特別支援学級をはじめ、「障害のある」子どもたちとともに、たくさんのアーティストによるワークショップの場をつくってきました。その中で発揮される、彼らの独創的で刺激的な発想や表現に、アーティストが目を見張り、息を飲み、嫉妬の念すら持つってしまう瞬間に、私たちはこれまで幾度も立ち会ってきました。

今、日本だけでなく世界中で、自分と異なる他者を「マイノリティ」としてとらえ、批判し、排除しようとする「分断」の動きがじわじわと広がってきています。しかし、私たちは、こうした「マイノリティ」といわれる人々の考え方や行動にふれ、多様な価値観を認め合うことこそが、新しい表現やコミュニケーションを生むきっかけとなり、これからの社会をつくる上で、重要なヒントを与えてくれるのではないかと考えています。これまでも活動を共にしてきた「障害のある子どもたち」、そしてこれから活動を共にしていきたい「少年院等の矯正教育の場にいる子どもたち」。今回のセミナーでは、「分断」によって社会に「生きづらさ」を感じている子どもたちがいる2つの場を取り上げ、それぞれの現場で先駆的に活動されている方の生の声も聴きながら、アーティスト・ワークショップが担える役割を考えます。

●団体プロフィール



「芸術家と子どもたち」は、1999年に発足、2001年からNPO法人として活動を行っています。私たちは、家庭環境や障害の有無に関わらず、すべての子どもたちにアーティストとの出会いの場を提供し、創造的活動を通して、自分と他者の良さ、違い、多様性を認めあい、豊かな関係をつくることを目指しています。この出会いの場が、子どもたちにとって潜在的な力を存分に発揮し伸ばす機会>、アーティストにとって子どもたちと関わり、新たな表現を探る機会>になると考え、アートと、教育・福祉・地域をつなぐ、子ども専門コーディネーター団体として、学校や児童養護施設、地域の文化施設等にて精力的に活動しています。

●講師プロフィール

山本ゆかり / リトミック講師・篤志面接委員



国立音楽大学リトミック専修卒業後、舞踊療法・音楽療法を学ぶ。子ども達のコミュニケーション能力を身体を通して学ぶことができないかと研究し「ムーブメント・コミュニケーション」を考案。現在、小中学校にて指導する傍ら、拘留所・少年鑑別所などで、ムーブメント・コミュニケーションと絵本や詩の朗読をセットにしたカリキュラムで、心のケアと育成指導に取り組んでいる。日本音楽療法学会会員。

塚越明夫 / 篤志面接委員・保護司



私立・中高一貫校にて43年間教鞭を執る。60歳から夏休みの期間少年院にて高等学校卒業程度認定試験受験希望者の指導にあたる。65歳に退職し、その後少年院の篤志面接委員となり、在院者の進路・進学指導等に取り組んで現在に至る。面接を通して子どもに寄り添い共に学び合おうと、「共学・共育・共生」をモットーに現在に至っている。69歳より保護司となり、更生保護の任をもって再発防止等にも務めている。信条は「苦笑一笑」。

新井英夫 / 体奏家・ダンスアーティスト



自然に沿った力を抜く身体メソッド「野口体操」を創始者野口三千三氏より学び深い影響を受ける。投げ銭方式の市街地野外劇などアートでヒトとマチとの関係を紡ぐユニークな劇団活動を主宰。のち独学でダンスへ。現在まで国内外での舞台公演活動多数。舞台活動との両輪として、教育・福祉・社会包摂等に関わる現場で、乳幼児から高齢者まで幅広い対象に向けた身体表現&非言語コミュニケーションのワークショップ「はぐす・つながる・つくる」をバリアフリーに日本各地で展開している。国立音楽大学・立教大学非常勤講師。

海老沢穰 / 東京都立石神井特別支援学校指導教諭



知的障がいのある子どもたちが通う特別支援学校で、アーティストとのコラボレーションやICTを積極的に取り入れ、子どもたちの創造性・表現の力を引き出す授業実践に取り組んでいる。2016年にパフォーマンス・トーキョー、2017年にASIASによりアーティストを招聘。ほかにダンサーや劇団とコラボレーションした授業も手がけている。東京都教育委員会令和元年度職員表彰受賞。NHK for School「ストレッチマン・ゴールド」番組委員。クリエイティブな教育を目指す研究会「SOZO.Ed」代表。Apple社公認の教育分野のイノベーターであるApple Distinguished Educator に2017年認定された。

●会場案内

【第1回】あうるすぽっと B会議室

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 4-5-2 ライズアリーナビル 3F

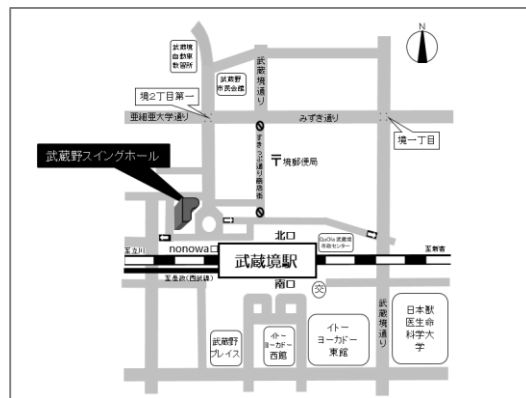
- 東京メトロ 有楽町線「東池袋駅」6・7出口より直結
- JR「池袋駅」(東口)より徒歩10分
※JR池袋駅東口を出てグリーン大通りを直進
- 都電荒川線「東池袋四丁目駅」より徒歩2分



【第2回】武蔵野スイングホール 南棟10階スカイルーム

〒180-0022 東京都武蔵野市境 2-14-1

- JR中央線「武蔵境駅」北口より徒歩2分



●お申込方法

右記お申込フォームより、必要事項を記入して送信してください。 https://www.children-art.net/seminar/seminar_entry/

※参加するにあたって特別な配慮が必要な方は、申込フォームの「備考」にお書きください。

※当日は記録のため写真撮影、ビデオ撮影を行う予定です。差支えのある方は、申込フォームの「備考」にお書きください。



●お問合せ

特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち 〒171-0031 東京都豊島区目白 5-24-12 旧真和中学校 4階

TEL 03-5906-5705 FAX 03-5906-5706 MAIL: seminar@children-art.net <https://www.children-art.net/>